

SEKONIC MOVIE METER

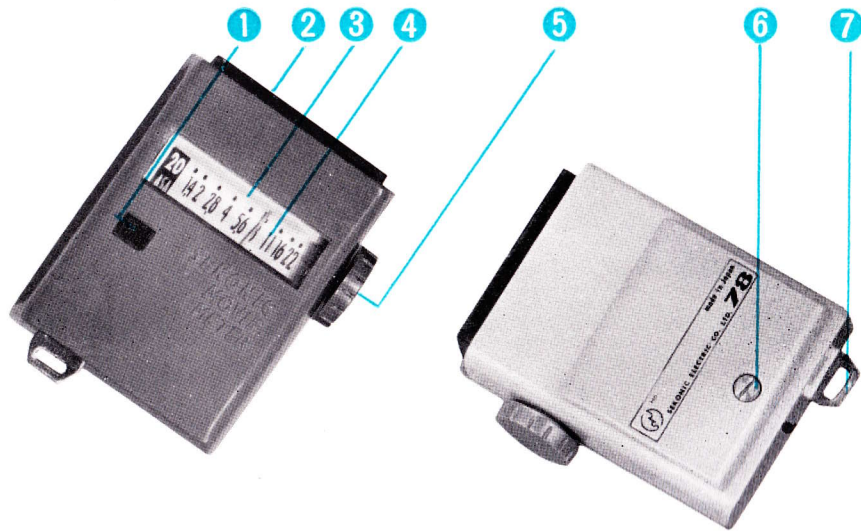
セコニックメーター・映写機・撮影機発売元

株式会社 早苗商会 東京都中央区日本橋本石町3-4 電話(24)6418・6421
株式会社 南光商会 大阪市南区北炭屋町27(大京ビル内)電話(27)4905
早苗商会 福岡出張所 福岡市高畑新町26 電話(2)5495



SEKONIC ELECTRIC CO., LTD.

各部名称



反射光線直読式

大きさ 50×35×20mm

重量 47g

駒数 16コマ専用

ASA感度目盛 ASA 40, 32, 25,
20, 16, 10,

絞り目盛 (測定範囲)

f 1.4~22 (ASA40, 32, 25, 20,)

f 1.4~16 (ASA16, 10,)

各部名称

- ① ストッパー
- ② 受光部
- ③ 絞りダイヤル窓
- ④ 指針
- ⑤ ASAダイヤル
- ⑥ ゼロ調整ネジ
- ⑦ 紐掛け

この露出計はJISB 7120により較正されております。

反射光線式の露出較正式

$$T = \frac{KA^2}{BS} \times 10.76$$

T = 毎秒16コマ (1/35秒)

A = レンズの f 値

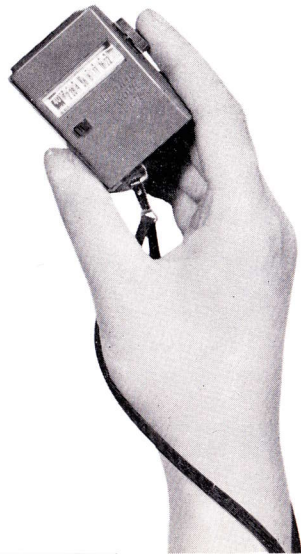
B = 被写体の輝度 (cd/m²)

S = フィルムの露出指数

K = 1.19 露出計 更正常数

平均視野角 A

タコメーター ムービー・メーターの使い方

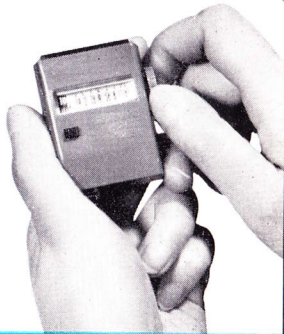


- 測定する前に貴方がカメラに入れたフィルムの感光度指数をお調べ下さい。次にメーターの側面にあるASAダイヤルを廻して貴方がご使用になるフィルムの感光度を絞りダイヤル窓に正しく出して下さい。
(写真A)
- このメーターはシネコマ数16コマ専用メーターです。
- メーター受光部を正しく被写体に向け、指針ストッパーを押しますと被写体の明るさに応じて針が振れますから指針の止った所でストッパーをはなします。(写真B)
- 針が固定されたダイヤル上の絞り値をシネカメラにセットすれば正しい露出が得られます。
- ムービー撮影は露出の過不足がありますと映写の場合非常に見にくいものですから撮影の際は場面ごとにメーターで測って撮

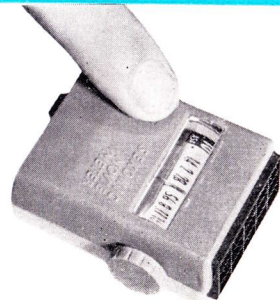
影して下さい。

- なお、このメーターは16コマのみ直読ですから、他のコマ数で撮影なさる方は以下のコマ数換算表で算出して下さい。
例えば、メーターの指針が8の所で固定されたとします。この8は16コマの絞り値F 8と云うことになります。そこでもし32コマで撮影したい場合には下の表から算出してF 5.6で撮影して下さい。また指針が16で固定されましたらF 11で撮影して下さい。

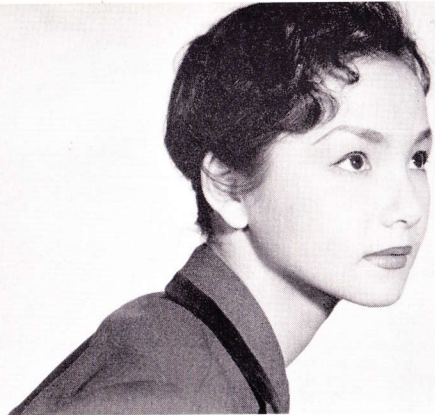
コマ数	
8	1.4 2 2.8 4 5.6 8 11 16 22
16	1.4 2 2.8 4 5.6 ⑧ 11 ①6 22
32	1.4 2 2.8 4 5.6 8 11 16 22
64	1.4 2 2.8 4 5.6 8 11 16 22



A



B



人物撮影には

- 1 人物撮影の場合には、人物の背後(空、白い壁等)から来る光線が露出メーターの受光部に入らないように人物に約10cmほど近づき測定して下さい。
- 2 この際メーターを持った手の影が人物に落ちないように注意して下さい。
- 3 また被写体の反射は衣服の明暗によってそれぞれ異なりますから、最明部と最暗部を測りその平均を出して露出を決定して下さい。
- 4 なお簡易法として自分の手のひらを代用測定して露出を決定しても差しつかえありませんが、出来ればセコニック標準反射板をご使用になりますとより良い結果が得られます。

- 1 風景を測る場合には、カメラ位置からメーターの受光部を風景の中心に向けます。
- 2 その際空の光がメーターの受光部に入らないように地平線と自分の足もとの中間に向けて測って下さい。
- 3 しかし展開した風景や遠くの間々を写すような場合は、得られた値を更に1絞り絞って下さい。例えばF8と出ましたらF11にすれば正しい露出になります。



風景撮影には



カラー撮影の場合は、フィルム寛容度が極めて少ないため少しの露出の過不足があっても美しい色は再現出来ません。測定の場合フィルム感光度を指定どおり正確にセットすることと、明るい部分を常に露出の基準とすることです。なおカラー撮影の場合セコニック標準反射板をご使用になりますと良い結果が得られます。

海岸や雪景色などで、スナップ撮影するとき
海岸や雪景色などの強い光線のもとで、人物等をスナップ撮影する場合、カメラ位置にて測定しなくてはなりませんので、その時被写体の中心にメーターを向けて得られた露出値の絞りを一目盛開けて下さい。

LIGHT



¥ 230

セコニック標準反射板

セコニック標準反射板は標準反射率18%の無彩色に塗られてあるもので、どんな状態の光線でも18%より反射して来ませんから、いつでも標準の露出が得られます。

カラー撮影の時や、被写体に明暗差のあるものを測ったりするような時にご使用になると良い結果が得られます。

ゼロ調整

まず絞りダイヤル窓にASA 10をセットし、次にメーター受光部に光が入らないように完全に覆って下さい。そしてストッパーボタンを押し指針をフリー(指針が振れる状態)にして指針が0位置を正しく示すかどうかを確かめて下さい。若し指針が0の位置から多少ずれるようでしたら、この場合裏側のゼロアジャストネジを小さいドライバーで静かに右、または左に廻し、指針を正しく0位置までもっていくように調整して下さい。



お買上げになった場合

フアンカードに記入の上サービス部宛お送り下さい。

メーター故障の場合

直接弊社修理部宛にお送り下さい。

一年間のメーター自然故障は無料で修理致します。その他の故障については実費にて修理致します。

メーター取扱上の注意

- 湿気の多い所へ長く置かないで下さい。
- 摂氏 60°以上の高温を与えないで下さい。
- 大きなショックを与えないようにして下さい。
- 長い間使用しない場合には桐箱へ防湿材等と共に皮ケースを外して保存して下さい。金庫や金属の容器へ保存しないで下さい。